海老名市立東柏ケ谷小学校 学校運営協議会 議事録 (令和6年度 第3回)

2 場所 海老名市立東柏ケ谷小学校 ランチルーム

3 出席委員 芳賀敬子委員長,橋本絵美里副委員長,植木由美子委員,海野望委員, 佐藤充明副委員長,柳下泰介委員,長井徹委員,小池一美委員, 逢地和孝委員,青山廣文委員,守谷美子委員,増田英樹委員, 奥田五成校長

4 会議の内容

(1) はじめに

芳賀委員長:猛暑の中、お集まりいただきありがとうございます。1 学期を振り返ると、運動会、体力テスト、キャリア講話などさまざまなところで地域の方にお力添えいただいた。運動会で、児童が着ていた50 周年のカラーT シャツはとてもよかった。夏休みには、子どもたちが事件や事故にあわないように地域で見守っていきたい。本日も議題がたくさんあるのでよろしくお願いします。

(2) 学校長より

奥田校長:無事に1学期を終えることができた。ご支援、ご協力いただきありが とうございました。今年度、海老名市は県と協定を結び、フルインク ルーシブ教育の推進に向けて動き始めている。※動画にて、インクル ーシブな学校としての本校の子どもたちの姿を紹介。

5月27日の神奈川新聞に、髙橋委員が昨年度に本校でご指導いただいた記事が掲載されている。

夏季休業前、子どもたちに、夏休みは「挑戦」や「元気」を大切にしてほしいというメッセージを伝えた。引き続き、子どもたちの見守りをよろしくお願いいたします。

・開校50周年記念運動会について【協議】

佐々木教諭:団体競技は学年間で行えてよかった。形を変えながら今後も行っていけたらよい。学年 T シャツだったことで見やすかった。敬老席がほしかった。

奥田校長:テントを運び込むときや戻すときが大変だったので、今後工夫改善が 必要。 町田教頭:子どもたちが一生懸命取り組んでいる様子がよかった。地域の方の協力がとても大きかった。当日自治会の会議が入っていた。毎年会議と日程がかぶってしまうので日程調整をしてもらえたらありがたい。熱

中症対策の関係で、時期はこのままでよいのか検討が必要。

山形教諭:敬老席のような思いやりシートが10席程度あったらよい。

(3) あいさつ運動について

佐々木教諭:代表委員会でスローガンを決め、今年度は「あいさつは心をつなぐ 合い言葉」になった。具体的な活動としては、毎月1日に行っている ビブスデイにあわせて校内でも行う、放送で呼びかける、ポスターを 貼るなどの案が出ている。また、先日は東海大のインターンやボラン ティアの先生もハイタッチや声かけをしてくれていた。いろいろな人 の力も借りていきたい。

芳賀委員長:応援団の中で、あいさつバッチを「うさよん」から「とはにゃん」に 変えていきたいと考えている。作ったときには、地域の方にも配る。

(4) 新体力テストのお礼

奥田校長:6月21日に実施した。1~6年生が混合のたてわり班を作り、計測を行った。高学年の児童が低学年の児童に声をかけている姿がよかった。職員の反省でもそういった場面がよかったとでている。来年度もたてわり班で実施していきたい。時程については検討していく。ご協力いただきありがとうございました。来年度も地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(5) 「社会に開かれた教育課程」について

佐々木教諭:5年生の総合「キャリア教育」で計6つの仕事9名の方に来校講話していただいた。子どもたちは振り返りの中で『それぞれの仕事観や苦労、やりがいなど職種は違うが「働くこと」についてたくさん気づきがあった。どの仕事も楽しんで働いていることを知った。みんなのためだれかのために働いていることに気づいた。』この振り返りをもとに2学期以降さらに「働くこと」について将来のビジョンを深めていきたい。

竹川 教 諭: 芳賀委員長、橋本副委員長、柳下委員、小池委員、守谷委員やあそ びっ子クラブのパートナーの皆様に来校していただき、「東柏ケ谷小 学校の校舎」「ビオトープ」「地域の方と子どもたちの関わり」につ いてのインタビューをさせていただいた。子どもたちは、「学校がどうして黄色なのか。」「ビオトープはどうして作られたのか。」「東柏ケ谷小学校の子どもたちのためにどのような仕事をしてくださっているのか。」など疑問に思っていることを質問した。今後はインタビューしたことをグループごとにまとめ、50周年式典の頃に児童や地域の方に見ていただけるようにしたいと考えている。

佐々木教諭:今年度も見上さんにトマトの鉢をいただいた。他の学年も様々な場面で地域の皆様にご協力いただいた。ありがとうございました。

(6) 報告

・50 周年事業について

奥田校長:50周年事業の一環として航空写真を撮影した。以前はセスナ機がきて撮影していたが、今回はドローンで撮影をした。 学校運営協議会委員の皆様に、50周年式典の招待状をお渡しさせていただいた。

・防犯モデル地区 親子パトロールについて

柳下委員:自治会の会議の中で発表した。今後2年間、親子パトロールを継続していく。活動できそうなことがあれば伝えてもらいたい。今後もよろしくお願いします。

・避難所運営訓練について

町田教頭:昨年度までは2学期の始業式に合わせて行っていたが、今年度からは 市の基準日に合わせて9月1日に行う。おそらく暑い中の訓練になる かと思う。体調にご留意いただきたい。

・道徳の日について

佐々木教諭:8月30日(金)5校時に全クラスで道徳の授業を行う。ぜひ足を運んでいただきたい。

(7) その他

・地域から(ビオトープ、地域行事)

柳下委員:暑さで水の蒸発率が高い。学校でも水の管理をしてもらいたい。夏休 み中に水の入れ替えをしたいと考えている。 町田教頭:自治連のホームページにお祭りの一覧が掲載されている。子どもた ちもお祭りを楽しみにしている。引き続き、見守りをお願いします。

柳下委員:7月27日に子ども食堂を行う。メニューは、カレーと野菜サラダ。 現在60名程度参加予定。ぜひ寄っていただきたい。

・令和6年度「海老名市コミュニティースクール連絡会」の開催について

町田教頭:海老名市全体のコミュニティースクールの研修会が9月27日に行われる。特に人数制限はない。参加希望の方は、佐々木教諭まで。

・海老名市ひびきあう教育研究発表大会(8/23)について

町田教頭:8月23日に海老名文化会館 大ホールで行われる。参加希望される 方はQRコードからお願いします。

えびなっ子スクールについて

佐々木教諭: 例年は第3回学校運営協議会の時に、各学年の意向を報告していたが、 今年度は50周年式典の時にえびなっ子スクールのような体験活動が できたらよいと考えている。

橋本副委員長:短い時間ではあるが、工作や体験ができたらと考えている。詳細は今 後伝えていく。

守谷委員:50周年式典のときにふれあい交流は行うか。

橋本副委員長:行う。いろいろなブースを出して子どもたちが自由に回れるようにする る予定になっている。応援団の皆様にはご協力いただくと思う。

(8) おわりに(学校運営協議会副委員長)

橋本副委員長:おつかれさまでした。子どもたちが熱中症にならずに夏休みに入る ことができてよかった。私たちも体調に気をつけていかなければい けないと思う。また、夏祭りなどで皆様とお目にかかれたらと嬉し い。次回の第4回もよろしくお願いします。